

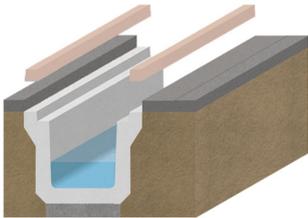
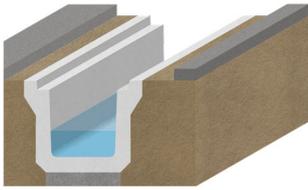
ハイテン鋼製埋設蓋

カルバートクリエイター／スリットクリエイター

施工手順書

(既設道路側溝用)

株式会社 宝機材

<p>1</p>		<p>施工前状況</p>
<p>2</p>		<p>既設蓋撤去</p>
<p>3</p>		<p>【必要に応じて】側溝上部切断</p>  <p>舗装面を上げる、もしくは壁部をそのまま利用される場合、作業は不要です。</p>
<p>4</p>		<p>【必要に応じて】舗装版破碎</p>  <p>舗装面を上げる、もしくは側溝上側のみ舗装する場合、作業は不要です。</p>

<p>5</p>		<p>殻運搬 清掃</p>
<p>6</p>		<p>【必要に応じて】不陸調整</p> <p>蓋受け面が不陸の場合はモルタル等で調整してください。</p>
<p>7</p>		<p>製品設置</p>
<p>8</p>		<p>【必要に応じて】隙間・折れ点の調整</p> <p>隙間や折れ点にアングル材を被せて調整します。</p> <p>※アングル材は施工延長や折れ点の箇所に合わせてご準備いたしますので事前調査やお打ち合せ時に弊社または代理店へご相談ください。</p>

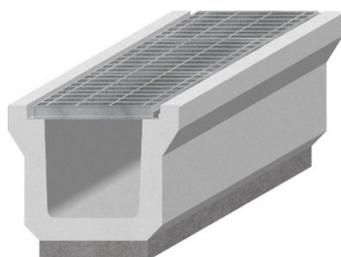
<p>9</p>		<p>【必要に応じて】点検蓋受枠設置</p> <p>2ヶ所の浮き上がり防止金具を暗渠に潜らせるように取り付けます。</p>
<p>10</p>		<p>舗装（1段目）</p> <p>舗装材を製品の高さまでしっかりと転圧することにより、くさび式固定となります。</p>
<p>11</p>		<p>舗装（2段目）</p> <p>必要な舗装厚を確保してください。</p>

		
13		点検蓋（グレーチング）取付
14		施工後状況

手順の写真はすべて道路側溝用カルバートクリエーター（くさび式固定）排水性舗装用です。

スリットクリエイターの施工について

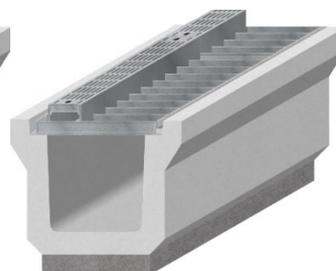
埋設蓋の上部を全面舗装する「カルバートクリエイター」と、埋設蓋にスリットまたはグレーチングが付いた「スリットクリエイター」は、ともに基本的な施工方法は同じですが、「スリットクリエイター」は以下の点を注意して施工を行ってください。



カルバートクリエイター



スリットクリエイター

スリットクリエイター
グレーチング付タイプ

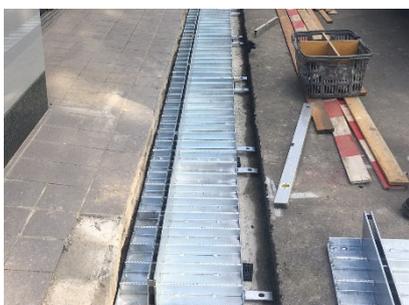
スリットクリエイターの注意事項



スリット付近は、ふるいなどを使い舗装材をしっかりと入れ込んでください。



施工前にスリット部にあらかじめ粘着テープなどで塞いでおいてください。



連続スリットの場合は、ゆがみ防止のため製品設置後アンカーで固定してください。

横断部・乗り入れ部の施工について

製品の固定について



横断部では現場の状況にあわせて固定できる横断仕様にて設計します。

既設枠がある場合は溶接固定する方法もございます。



特に交通量が多い横断部は一層目はコンクリート打設を行ってください。

舗装範囲について



側溝から両側700mm程度既設アスファルトをはつり、水路上部と舗装を均一にすることで車両通行時の側溝への負担を緩和できます。

ご不明点やお問い合わせは

株式会社宝機材 TEL : 058-327-2222 FAX : 058-327-2223
メール : info@takara-kizai.com

2025.5